

切手のいらない手紙

平成25年 4月 5日



4月3日、離任式が行われました。お世話になった、先生方の最後のお話を聞きました。17年間お世話になった先生、次に新任になる先生、そして松平の中核として、がんばってこられた先生が離任されました。舞台の上で、思わず涙あふれた姿が印象的でした。先生が転任されることで、泣きじゃくる生徒も見られました。転任先でもがんばってください！

今回は、女子の野球で、全国大会に出場した松平高校・野球部の選手に話をききました。

Q こんにちは。3月29日（金）に愛知代表として全国大会に出場、おめでとうございます！

A ありがとうございます。女子は、公式戦では出場できないので、本当にうれしかったです。

Q 至学館高校の監督の下、合同チームをつくったということですが、ポジションは？

A 4番・ショートでした。そして、同じ松高の友達が2番・ピッチャーをつとめました。

Q 女子の野球の大会の印象を聞かせてください。

A はい、やはり男子と比べるとパワーや肩の強さは違いがありますが、全国大会はやはり迫力がありました。

Q 残念ながら、1回戦敗退ということですが、そもそもなぜ男子に交じって、野球部に入ったのでしょうか？

A 高校に入った時に男の先輩から誘われたのです。そして、担任の先生が野球部の監督で、「入っていいよ」と言ってくださったので女の子だけど、入部を決断しました。

Q 男子に負けにくいぐらいの技術だとききますが、男子の中で大変ですよ？

A 男子はサバサバしているので、とてもやりやすいです。

松平高校の近くに、桜の名所・水源公園があります。今年も見事な花を咲かせました。



